

2011年11月28日

お客様各位

新生証券株式会社

### ノルウェー輸出金融公社の格下げについて

平素は格別のご高配を賜り誠に有難うございます。

本日は、弊社が新生銀行の仲介により販売いたしました仕組債の発行者であるノルウェー輸出金融公社(Eksportfinans ASA。以下「公社」といいます)につきまして、以下の通りの格下げの発表が行われたことをお知らせ申し上げます。

【ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク(以下「ムーディーズ」といいます)】(11月22日)

長期発行体格付 : Aa3(注) → Ba1(更に格下げ方向で見直し中)

(注)直近10月28日にAa1から格下げされていたもの。

ムーディーズのレポートによれば今回の格下げは、ノルウェー政府が11月18日に、従来公社が独占的に行ってきたノルウェーの輸出金融事業を政府が引き継ぐと発表した内容に基づくものであり、ムーディーズとしては今後は公社が残った業務を管理しながら事業を縮小していく(原文:run-off)プロセスを辿るであろうと考えているとのことです。公社の主要業務であった輸出金融事業の移管は、EU(欧州連合)による資本規制への対応策につき、公社と主要株主であるノルウェー政府およびノルウェー大手銀行(下記ご参照)の間で有効な解決策を見出せなかったためであり、これは株主の支援が十分ではないことの表れとムーディーズでは理解するとのことです。今後の焦点は、事業縮小プロセスの内容と残余財産価値にあり、事業移管による既存債務への影響や政府や株主からの明示的な支援の提供の有無によっては更に複数段階の格下げもありうるとしています。

また上記ムーディーズ格下げを受け、公社の主要4株主による共同声明が発表されています。それによると、同株主たちは、今後公社が全ての利害関係者の利益を守りながら整然としたやり方で事業を縮小していくことを目指すものであり、現状における公社の財務状況は、流動性、資本水準ともそれを達成するに十分な水準にあると考えているとのことです。主要4株主とは、DNB Bank ASA(40.0%)、Nordea Bank Norge ASA(23.21%)、ノルウェー政府(15.0%)、Danske Bank A/S(8.09%)です。

【スタンダード・アンド・プアーズ・レーティングズ・サービスズ(S&P)】(11月25日)

長期発行体格付 : AA → BBB+(更に格下げ方向で見直し中)

S&Pのレポートの内容については、同社ホームページに和文訳が掲載されておりますので、そちらをご参照ください(<http://www.standardandpoors.com/ratings/ratings-actions/jp/jp> から、「ノルウェー輸出金融公社」を※「BBB+/A-2」に格下げ 格下げ方向の「クレジット・ウォッチ」に指定を選択してください)。

今後も格付などの情報については、お取引のある新生銀行の窓口、または下記までお問い合わせください。

新生証券株式会社 お客様サービスセンター

0120-868-447(フリーダイヤル)

受付時間 : 平日 午前9時~午後5時(年末年始を除く)

#### 本お知らせに関しご留意いただきたい事項

本お知らせはお客様のご参考に資するべく、新生証券がムーディーズ、S&Pや公社またはノルウェー政府などの公開情報を元にその内容を抜粋、要約して作成したものであり、当社が直接その事実内容を確認したものではありません。